

水戸市街地の南北軸を強化し、**交通渋滞の緩和・地域の発展に寄与**

— (都)梅香下千波線の4車線化 —

梅香下千波線の整備効果

○ 水戸市の中心市街地と県庁舎を含む南部地域を連絡する道路として、また、県内各地から県庁舎へのアクセス道路として重要な役割を担っており、**県と市が連携して4車線化を進めています。**

○ このうち、国道50号バイパスから県庁南大通り線までの1.2km区間が完成したことにより、**交通渋滞の緩和及び交通安全性の向上**はもとより、**地域の発展・活性化**に大きくつながりました。

【整備前】



【整備後】

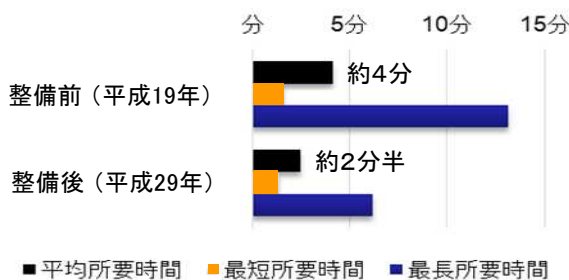


◆ 4車線化により車の移動時間短縮！

朝夕に生じていた慢性的な渋滞が緩和され、**移動時間も約1分半短縮**

(県事業区間約1.2kmの調査)

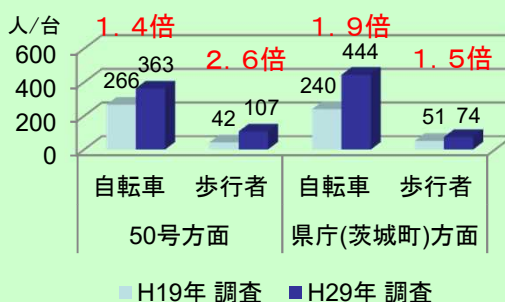
旅行速度調査結果



◆ 歩道が拡がり安全性・快適性が向上！

歩行者・自転車の通行量が**平均1.6倍に増加**

歩行者・自転車交通量



◆ 沿道の店舗・事務所数が約3倍に増加！

整備前: 14件 (平成12年頃)
整備後: 40件 (平成29年現在)

※民家は除く